

国際ロータリー第 2790 地区
地区職業奉仕委員会

上期分区郡別セミナー第 3 回

B ゾーン職業奉仕セミナー報告書

地区職業奉仕委員会
委員長 海寶 勘一
B ゾーン担当
委員 池田 兼雄

平成 25 年 10 月 26 日（土）、佐倉市のウィシュトンホテル・ユーカリにて、第 2790 地区の第 2 分区と第 3 分区 A と第 11 分区の 20 クラブの会員 34 名と第 3 分区 B の市原 RC より白鳥 PDG の出席のもと 21 クラブ 35 名が会し、【職業奉仕の精神を学び合いロータリアンの心を輝かせよう】をテーマで、開催致しました。

海寶委員長のセミナー開催趣旨説明で、「ロータリークラブは職業を誇りとする仲間の集まりです。まずは会員各自がその職業に関係する人々の立場に立ち、高い倫理観や道徳心をもって職業活動を行うことが大切です。我々が真のロータリアンであるか否かは、自分自身とその職場が、職業を代表する業界や世の中の模範となり得るように、一生懸命に努力することであり、自分自身の責務だと受け止める器量を高める必要があります。道徳的能力を高めるためには、人を思い遣る素直な心を磨きあげることが最も大切になります。」と挨拶されました。



セミナーは 2 部構成とし、第 1 部では、地区職業奉仕委員会作成のパワーポイント



(PPT) を使用し、職業奉仕の理念【**He profits most who serves best**】日本語訳【**最もよく奉仕する者、最も多く報いられる**】の提唱者のアーサー・フレデリック・シェルドンの人となり、1900 年初頭のシカゴのビジネス世情、シカゴロータリークラブの実情等、この職業奉仕の理念が、ロータリークラブのモットーに採択された経緯等、解説致しました。

第 2 部では、A～E の 5 テーブルごとのテーブルディスカッションで、①「最も奉仕するもの、最も多く報いられる」という職業奉仕の理念と実践についてどう思われますか？ ②あなたもクラブも職業奉仕に関して、どんな取組をしていますか？ をテーマとして討議しました。各テーブルメンバー構成は、他クラブの人、ロータリー歴の浅い人長い人等、様々な方々です。お互いに忌憚のない意見交流交換が行われ、ディスカッションのまとめとして、テーブルごとに、5 分間スピーチで発表していただきました。

今回のセミナーの目的のひとつは、参加されましたロータリアンが、自クラブに戻り、ロータリーの職業奉仕の理念の理解と職業奉仕の実践についてリーダーシップをとっていただくことです。

【第2部】各グループ・テーブルディスカッションの結果発表

(各テーブルの発表者の方々)



A テーブル発表
船橋南 RC 小山英明会員



B テーブル発表
船橋西 RC 高宮幸子会員



C テーブル発表
船橋東 RC 伊藤直子会員



D テーブル発表
千葉 RC 大野雅章会員



E テーブル発表
千葉幕張 RC 植草和典会員

地区職業奉仕委員会はこのセミナー開催に引き続き、更に、職業奉仕の理解度向上と地区内クラブ活動の活性化の一助に寄与すべく、集大成として下期1月27日には、第2800地区PDGの藤川享胤さんをお迎えし、「講演会+フォーラム」を開催し職業奉仕の真髓を参加者の皆さんを交えて語り合うことから、学び合い、実践の大切さを願うものです。ご案内は、既にクラブ宛お届けいたしております。委員一同ご参加を心よりお待ちしております。

本日は、ご参加を頂きましたこと大変ありがとうございました。
終りにご参加いただきました方々に御礼申し上げまして、報告と致します。